

Informed Consent のためのコミュニケーションペーパー

逆流性食道炎と 非びらん性胃食道逆流症の 治療

監修：東北大学病院 総合診療部 教授 本郷道夫



田辺三菱製薬

問診のポイント

質問

A

- 胃や胸のあたりが焼けつくような感じがありますか？
- すっぱい液体がのどや口に戻ってくることがありますか？

B

- ものを飲み込むと胸に痛みを感じることはありますか？
- 食後2時間以内に胃や胸のあたりに不快感が起こることがありますか？
- 脂肪分の多い食事や香辛料のきいた食事をとったとき、不快感が増えますか？
- 食べてすぐ横になると、不快感が増えますか？
- 前かがみの姿勢をとると、不快感が増えますか？

A のどちらかがあり、**B** が1つ以上あれば、
逆流性食道炎、または非びらん性胃食道逆流症の可能性がります。

C

- 普通の治療で治らないのどの不快感がありますか？
- 普通の治療で治らない咳が続きますか？
- 普通の治療で治らない喘息がありますか？

C のいずれかがあり、**A** または **B** が1つ以上あれば、
逆流性食道炎、または非びらん性胃食道逆流症の可能性がります。

問診後、患者さんにお渡しください。

オメプラゾンは、逆流性食道炎や非びらん性胃食道逆流症の治療、

または再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法において、

患者さんの症状に合わせた投与パターンを選択できます。



プロトンポンプ・インヒビター

薬価基準収載

オメプラゾン[®]錠10mg・20mg

Omeprazon[®] TABLETS (オメプラゾール錠)

処方せん医薬品 (注意-医師等の処方せんにより使用すること)

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

- (1) 本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者
- (2) アタザナビル硫酸塩を投与中の患者(「相互作用」の項参照)

●効能・効果、用法・用量、使用上の注意等の詳細については、
D.I.面をご参照ください。



田辺三菱製薬

逆流性食道炎と 非びらん性胃食道逆流症の おはなし

監修:東北大学病院 総合診療部 教授 本郷道夫

症状



逆流性食道炎・非びらん性胃食道逆流症には、主にこのような症状があります。
これらの症状は、食後や腹部を圧迫した際、強くなります。

起こるしくみ

胃酸などが食道に逆流し、様々な症状を起こしたり、食道粘膜の炎症や潰瘍を起こします。
健康な人でも逆流は起こることがありますが、回数が多くなることや時間が長くなるのが原因です。
食道は胃酸などを防御する構造・働きがないため、炎症が起きやすくなります。

食道のぜん動運動が悪い
逆流した胃内容物を食道から胃
に戻す機能がうまく働いていない。

下部食道括約筋の緩み
◎の部分にある逆流を防止する
機能がうまく働いていない。

胃の圧力が上がる
食べ過ぎや飲み過ぎで、胃の圧力
が高まり、胃内容物が逆流しやす
くなる。

症状は同じですが内視鏡で食道をみて変化がある場合が**逆流性食道炎**、
変化がない場合が**非びらん性胃食道逆流症**です。

原因



脂肪分の多い食事

脂肪分の多い食事は、胃酸の分泌を増やすため、胃酸が食道に逆流しやすくなります。(香辛料、酸味の強い食品のとりすぎも同様です。)

食べすぎ・早食い

食べすぎや早食いは、急速に胃を拡張させるため、食べたものと共に胃酸が食道へ逆流しやすくなります。



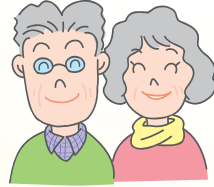
肥満

お腹の脂肪が増えると胃が押し上げられ、食べすぎたときと同様、胃酸が食道へ逆流しやすくなります。



前かがみの姿勢

前かがみの姿勢は、胃が圧迫されるため、胃酸が食道へ逆流しやすくなります。



加齢

年齢と共に食道の機能低下がすすむため、胃酸が食道へ逆流しやすくなります。

ピロリ菌の除菌治療

ピロリ菌の除菌治療は、胃粘膜の炎症を改善させると共に、本来の胃酸分泌能力を回復させ、胃酸の分泌を増やします。重症の食道炎になることは極めて稀ですが、1割くらいの方が治療後に胸やけを発症します。

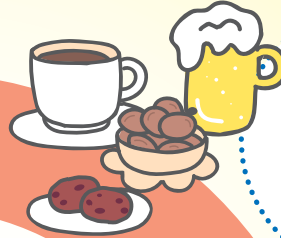
脂肪分の多い食事

天ぷら、フライなど



嗜好品、甘いもの

アルコール、コーヒー、あんこ、チョコレートなど



食べ過ぎ・早食い



日常生活の注意点

香辛料、酸味の強い食品

とうがらし、レモンなど



お腹のしめつけ

ベルト、ガードルなど



食後すぐに横になる



定期的に診察を受け、お薬は指示通りに飲みましょう。

治療には、胃酸の量を抑え、食道への逆流を少なくする作用をもつ、

プロトンポンプ阻害薬 (PPI) H₂ブロッカー 制酸剤 が処方されています。

(回/日)